

＜中小企業生産性革命推進事業＞ IT導入補助金2022「セキュリティ対策推進枠」の 公募を開始しました

独立行政法人中小企業基盤整備機構(略称:中小機構、理事長:豊永厚志、所在地:東京都港区)は、中小企業生産性革命推進事業として実施中の「サービス等生産性向上IT導入支援事業(IT導入補助金)」において、既に公募を行っている「通常枠(A・B 類型)」、「デジタル化基盤導入枠(デジタル化基盤導入類型・複数社連携IT導入類型)」に加えて、令和元年度補正予算で実施する「セキュリティ対策推進枠」を新たに設け、公募を開始しました。

■セキュリティ対策推進枠について

生産性向上に取り組む中小企業等において、サイバーインシデントが原因で事業継続が困難となる事態を回避するとともに、こうした被害が供給制約や価格高騰を潜在的に引き起こすリスクや事業者の生産性向上を阻害するリスクを低減することを目的として、独立行政法人情報処理推進機構(略称:IPA)が公表する「サイバーセキュリティお助け隊サービスリスト」に掲載されているいずれかのサービスを導入する際に当該サービス利用料(最大2年分)の一部を支援します。

■申請要件・申請方法

詳しくは、以下サイトをご覧ください。

○IT導入補助金2022サイト <https://www.it-hojo.jp/>

＜中小企業生産性革命推進事業とは＞

中小企業・小規模事業者が直面する相次ぐ制度変更や、かつてない事業運営環境の変化に対し、中小企業・小規模事業者の皆様に柔軟に対応していただくため、設備投資、IT導入、販路開拓等の支援を、一元的かつ機動的に実施し、複数年にわたって中小企業・小規模事業者の生産性向上を継続的に支援する事業です。

詳細は事業の特設サイト(<https://seisansei.smrj.go.jp/>)をご覧ください。

＜サイバーセキュリティお助け隊サービスとは＞

中小企業のサイバーセキュリティ対策に不可欠な各種サービスを、ワンパッケージで安価に提供するサービスです。詳細はIPAのサイト(<https://www.ipa.go.jp/security/otasuketai-pr/>)をご覧ください。

＜独立行政法人中小企業基盤整備機構(中小機構)＞

中小機構は、事業の自律的發展や継続を目指す中小・小規模事業者・ベンチャー企業のイノベーションや地域経済の活性化を促進し、我が国経済の発展に貢献することを目的とする政策実施機関です。経営環境の変化に対応し持続的成長を目指す中小企業等の経営課題の解決に向け、直接的な伴走型支援、人材の育成、共済制度の運営、資金面での各種支援やビジネスチャンスの提供を行うとともに、関係する中小企業支援機関の支援力の向上に協力します。

＜本件に関するお問い合わせ先＞

独立行政法人 中小企業基盤整備機構 生産性革命推進事業コールセンター

住所: 東京都港区虎ノ門3-5-1 虎ノ門37森ビル

電話: 03-6837-5929

受付時間: 9:00~18:00 (土日、祝日を除く)